

私は毎朝ニュース番組を見ている。天気を確認して、最新の情報を知る。新しい知識が得られることは気持ちが良い。ニュースを見る事は、知識を増やし、そして間違った考えを直すきっかけになる。

その日の朝は、悪いニュースばかりが流れていた。交通事故のこと、強盗事件のこと、税金が上がること。ニュースの情報によると増税の主な原因は、少子高齢化や円安によるという。

「今から大人になる子ども達は大変だと思うわ。これから税金はどんどん高くなるだろうから。」

一緒にそのニュースを見ていた母の口から突然発せられた言葉に、私は耳を疑った。中学生の私たちも、ものを買った時に「消費税」という税金を払っている。だが大人になったら、「所得税」や「住民税」なども払うためさらに負担がかかってくる。なんのために税金を払うのか。どうして税金を払わないとい

けないのか、と不思議に思った。その後、税について調べ、今ではこの時の自分がとても無知であったと感じている。

「税」は負担という面だけで捉えている人が多くいる。だがもし税金がなくなってしまうたら、私たちの今の快適な生活は壊れてしまいうだろう。道路や橋の整備がされている、いつも警察の方々が交通安全を行っている、私たちの教科書が無料で提供されているなど私たちが当たり前のことと錯覚していること

の多くは、税金によって確立しているからだ。私はこれまで税金という見えない力によって数え切れないほど支えられていたことを知らなかった。それくらい当たり前のように私たちは税金の恩恵を受けているのだ。

それでも、納税をしていない人までも税金を支えられていることに納得できない人も中にはいると思う。だが税金は未来の社会を創っていく大切な役割を担っており、国民全員

のものにして、誰もが暮らしやすい世の中にするために必要な、名誉ある義務だと思わな

「知る」ことは間違った考えを直すことが

できる。私たちの日常は税金あつてこそ成り立っている。今では分かる。誰かの救いになり、そして自分にも巡り巡って返ってくる未来への「投資」だと強く思う。「税金のせいで生活が苦しい」という考えではなく、「自分が誰かの支えになっている」と誇りに思っ

てほしい。これが私の切実な願いである。